

フォシーガ錠・ジャディアンス錠（SGLT2 阻害薬） を服用される方へ

◆効能・効果◆

- ・血中の糖を尿へ出し、血糖値を下げます。
- ・腎臓・心臓の負担を軽くし、腎機能低下の進行や心不全の悪化を緩やかにすることが期待できます。

◆安全に使うため、以下に注意してください。

① 水分補給

服用初期に尿が増えることがあります。
開始から約1ヶ月はいつもよりも多く水分をとり、
その後もこまめな水分補給を心がけましょう。

② 体調不良で食事がとれないとき（シックデイ）

【糖尿病・慢性腎臓病の方】

- ・体調不良等で食事がとれないとき
一時的に休薬してください。
- ・体調が回復し食事量がいつも通り
になったら再開してください。

【慢性心不全の方】

体調不良で食事がとれないとき
一時的に休薬し、速やかに受診
してください。

（心不全による食欲低下の可能性があるので）

※医師から個別の説明があった場合は、そちらに従ってください。

③ 陰部・尿路感染に注意

陰部や尿路の感染症が起こることがあります。
かゆみ・痛みなどの症状があれば医療者へ相談してください。

④ 他の糖尿病薬（インスリンなど）も服用・使用している方

- ・低血糖症状（冷汗、脱力感、ふるえ、強い空腹感など）があらわれたら、ブドウ糖などを摂取してください。

《院外薬局の薬剤師の方へ》

当院外来患者様に SGLT2 阻害薬を交付される際には、当院のシックデイルールについても併せてご説明いただきますようお願いいたします。また、SGLT2 阻害薬の安全確認やシックデイ時の対応については、チェックリストも参考にご確認いただき、処方内容や安全性の観点から確認が必要な場合には疑義照会やトレーシングレポートにてご連絡ください。なお、SGLT2 阻害薬の指導にあたっては、日本腎臓病薬物療法学会の資料も参考になりますので、適宜ご参照ください。

SGLT2 阻害薬 安全確認用

① 腎機能 eGFR 値: _____ mL/min/1.73m² (検査日: _____)

	開始時	継続中
3 疾患 共通	—	Initial dip が 3 ヶ月以内に 30%以上 低下の場合、医師に確認
糖尿病	eGFR $\geq$ 30 (血糖降下作用が期待できる)	継続的に eGFR $<$ 45 でない (効果が十分得られない可能性)
慢性 腎不全	eGFR $\geq$ 15 (recommendation) 参考 (臨床試験); 心不全と同じ	eGFR $<$ 15 副作用に注意して継続
慢性 心不全	(臨床試験); フォシーガ; ジャディアンス;	eGFR $\geq$ 25 eGFR $\geq$ 20

② リスク因子

- ☐ 食事摂取不良リスク
 - ☐ アルコール多飲習慣
 - ☐ 糖質制限の習慣
 - ☐ 手術予定()
- ☐ DKA 既往あり
- ☐ 陰部・尿路感染反復

③ シックデイ時の理解・実行可能性

- ☐ 自分で理解し対応できる
- ☐ 家族などの支援で対応できる
- ☐ 医療者への相談が必要

④ 今後の予定

- ☐ 再説明(ご本人・退院時支援者)
- ☐ 医師へ確認
- ☐ 薬局へ情報共有
- ☐ 周術期休薬確認